

5 / 13 1年数学 4校時

① 教科書8ページから15ページまでの太字の言葉を書き出し、説明をつける。

② 12ページ終了、15ページ終了の2回、自己評価をする。

《自己評価の仕方》言葉の内容を理解できたか、集中して取り組めたかを合わせて
2行程度の文章で書く。

記入例

P.10

- ・ マイナス
- ・ プラス
- ・ 正の符号：「+」
- ・ 負の符号：「-」
- ・ 正の数：+5や+8 など

※太字の言葉の前後に説明があるものだけでよい。説明がない、あるいはつけにくい言葉は太字の言葉だけ書き出しておく。

※4 / 21～5 / 6の課題と同様、小学校で残ったノートや、ルーズリーフ、レポート用紙などに記入する。

表紙をつける。表紙にクラス、出席番号、氏名を書いて、提出のこと。

臨時休業期間中の自己評価票

5	月	11	日	曜日	天気				
取り組んだ時間		時	分	～	時	分			
集中して取り組むことができた						A・B・C			
間違った問題は、何を間違えたか自分で確認した						A・B・C			
分からない問題は、自分で解き方を調べて解こうと努力した						A・B・C			
5	月	13	日	曜日	天気				
取り組んだ時間		時	分	～	時	分			
集中して取り組むことができた						A・B・C			
間違った問題は、何を間違えたか自分で確認した						A・B・C			
分からない問題は、自分で解き方を調べて解こうと努力した						A・B・C			
5	月	15	日	曜日	天気				
取り組んだ時間		時	分	～	時	分			
集中して取り組むことができた						A・B・C			
間違った問題は、何を間違えたか自分で確認した						A・B・C			
分からない問題は、自分で解き方を調べて解こうと努力した						A・B・C			